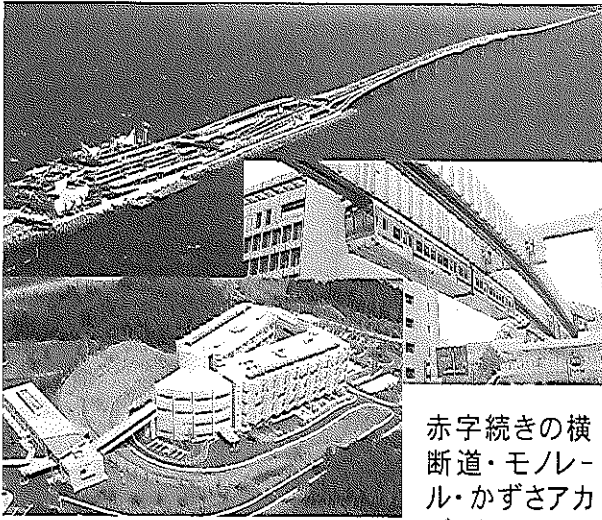


**週刊 新社会**  
 発行所：新社会党 発行者：小森 龍邦  
 〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-3-7 三建ビル八丁堀8F  
 TEL. 03 (3551) 3980 FAX. 03 (3551) 6406  
 振替 00140-0-149727 1カ月600円 郵送料1カ月160円

# 新社会ちば

2002年10月 28号

発行：新社会党千葉県本部  
 千葉市中央区新千葉2-1-1 新千葉ビル4F  
 TEL 043-244-6865 FAX 043-244-3860  
 E-mail sinsya@lily.ocn.ne.jp  
 ホームページ http://www1.ocn.ne.jp/~nsp/



横ルーカ  
 きのさア  
 統モズデ  
 断道かミ  
 ルルデー  
 赤断ル

## 許せない、県民への更なるツケ

### — 千葉県行財政改革・原案 —

#### 福祉・医療・教育など 全国最低水準の千葉

9月11日、「千葉県行財政システム改革行動計画（原案）」とこの裏づけとなる「財政再建プラン」が発表されました。「の手裏では、千葉県が「財政再建団体」「民間でいえば、「破産会社」となってしまうので、県民に耐乏を求めるといふ内容です。しかし、野放図に開発行政に金を使い、財政赤字を招いた県行政の責任は全く不問です。何を今さらという感じがする再建プランの内容です。

「計画」はこういつています。年間400億円を超す財政赤字を出すと「財政再建団体」に転落してしまいます。ところが、これから向こう3年間をみると、毎年1千億円の出る見通しです。理由は「県税の減収と経費の増加。従って、滞納税の厳しい徴収と経費節約をしたい。県の借金も増え続け、平成元年

「計画」はこういつています。年間400億円を超す財政赤字を出すと「財政再建団体」に転落してしまいます。ところが、これから向こう3年間をみると、毎年1千億円の出る見通しです。理由は「県税の減収と経費の増加。従って、滞納税の厳しい徴収と経費節約をしたい。県の借金も増え続け、平成元年

#### 福祉最低水準に 耐えてきた県民

千葉県は、これまで一度も福祉最低県を脱したことがなく、教育・医療も全国最低水準です。都市のインフラ（生活道路、下水、交通）も未整備でした。経費や借金が県民のために使われたことがないのです。

一方では、湾岸埋め立てや、幕張メッセ・成田新都心・かずさアカデミアパークを中心とする「新産業三角構想」と称する開発行政には湯水のように金が投入されました。今さら赤字のツケを県民に回されても困るので、放蕩亭主が遊びでつ

くった借金を「女房や子どもが働いて返せ」といつているようなものです。

#### 知事の言葉は 信用できない

堂本知事は、「過去の開発行政を改め、これから改革を実行するのだ」と言うかも知れませんが、しかし、数字は雄弁です。堂本知事が就任して初めての今年の予算は、相変わらずこれまでの開発優先の県政を引き継いでいます。

常磐新線および沿線開発への250億円もの突出した予算の投入、東京

外環道や圏央道など巨大道路予算は前年比35%増、新規開発プロジェクトの湾口道路や第2湾岸道路につけた調査予算がこれを物語っています。

#### 不況の今こそ 暮らしを大切に

一方で、暮らしに欠かせない施策を推進する各種の県補助金が一律にカットされました。市町村水道事業、在宅寝たきり老人歯科診療、ガン精密検診、骨粗しょう症予防検診、市町村協賛在宅福祉支援事業、長時間・延長・休日保育、児童クラブ設置育成事業、特養ホーム運営費、在宅介護支援センター運営事業、障害者社会生活支援、国保基盤強化推進事業、小規模事業経営支援事業、

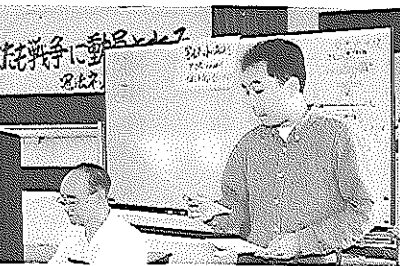
#### 「憲法ネット・市川」を結成

#### 県内各地でも設立の動き

「憲法ネット・市川」(くらしに憲法を活かす市民ネット・市川)が9月29日、40人余の市民が参加して設立されました。

「生活の実情が、憲法の精神と大きくかけ離れている現実を改めよう」

という全国の運動を市川でも起こそうと、講演会や教育、福祉、年金、住基ネットなどでの行政への注文や、基地見学などの運動を行うことを決めました。



活発な意見交換が行われた

員される」をテーマに、筑紫建彦氏(憲法を生かす会・事務局次長)の話があり、活発な質疑がさ

「よ」はありません。ただでさえ貧しい県民施策を豊かにし、赤字の元凶である開発予算を大胆に削減されたのもこの予算の特徴です。

民主党の代表選挙が決着した。何かすっきりしない感じが残る選挙だった▼民主党は色々な政党の人が、「反自民」で結集した政党の筈だった。しかし、四人の候補者の主張を聞くと、どこが「反自民」なのか、ま

購読料月六百元、郵送料月六十円  
 ※お申し込みは、新社会党本部へ  
 電話 043-244-6865



民主党の代表選挙が決着した。何かすっきりしない感じが残る選挙だった▼民主党は色々な政党の人が、「反自民」で結集した政党の筈だった。しかし、四人の候補者の主張を聞くと、どこが「反自民」なのか、ま

# 国鉄闘争との連帯強化 地域に「憲法を生かす会」を

## 反リストラ共闘と活かす会が集会

1047名の不当解雇撤回をめざす国鉄闘争団の闘いに連帯し、有事立法を阻止する集会在9月27日、「反リストラ千葉県共闘会議」と「千葉・憲法を活かす会」の共催で千葉県教育会館で行われました。

国鉄闘争に勝利する共闘会議の二瓶久勝議長は、「不当な解雇は許せない。リストラが当たり

前となつてしまった社会の流れを変えよう。この16年間の闘いを無にはできない」と闘いつづける闘争団との連帯をいっそう強めよう。そのためにも、闘争団が新たに訴えを起した鉄道建設公団訴訟(国鉄清算事業団の事業を継続している)は闘いを継続していく上で欠かせないものだ」と述べました。

### 野田・関宿

## 住民無視の合併に反対 住民投票要求し署名運動

平成に入つて、県内初の合併をめざす野田市と関宿町は、4月17日に法定合併協議会(会長根本崇野田市長)発足以来、わずか3ヶ月半で884項目の事務事業の調整を終えました。

その20日後の9月19日には、「新市建設計画案」が合併協議会で議論され、10月5日には住民に提示する計画が確定されました。

しかし、住民を置き去りにしたまま、政府の自治体合併推進に迎合し、ひた走る両市町の行政主導型の合併に対して、暮らしと自治を守る立場から異議を唱える運動が行われています。

田・関宿合併・まちの未来は自分たちで決めよう！住民投票を実現する会(以下、「実現する会」)

このような状況の変化と、住民投票を求める住民の潜在的なニーズに力を得て、「実現する会」は住民投票を求める署名運動を展開しています。

また関宿町では今回の合併があまりにも野田市ペースで、関宿町を軽視していると、町議会では慎重な姿勢に転ずる議員が増えています。

一方、仕事をどうしてもとりたいとの業者の足元を見すかして、行政が意識的に、予定価格を低く設定する悪質な事例もあります。今年度から水道事業の運転管理の一部を委託した野田市では、業界からダンピングと非難される低価格で落札された金額が、なんと予定価格どおりという驚くべきことがありました。

## 「日の丸」の掲揚強行に反対 「改憲」に結びつく動きも

平成に入つて、県内初の合併をめざす野田市と関宿町は、4月17日に法定合併協議会(会長根本崇野田市長)発足以来、わずか3ヶ月半で884項目の事務事業の調整を終えました。

その20日後の9月19日には、「新市建設計画案」が合併協議会で議論され、10月5日には住民に提示する計画が確定されました。

「国旗だからといって強制はしない」はずだった「日の丸」掲揚が、県内議会でも次々と多数決によって強制されています。

千葉県では県議会をはじめ、県内32市議会中、すでに木更津・野田・四街道・松戸・市川で「日の丸」が掲げられています。

柏市議会でも保守系、民主党系や公明党の提案に対し、新社会党などが反対運動を行いました。

柏市では豪華すぎる「ふるさと会館」(自治会館)建設に対して、9月議会で大きな疑問が投げかけられました。

柏市では、自治会館の「ふるさと会館」建設に、最高でも土地3千万円、建物2千万円の補助しかできないことになっています。



集会には県内各地から100名を超す労働者が参加した



「日の丸」掲揚反対を訴える本池柏市議

千葉県では県議会をはじめ、県内32市議会中、すでに木更津・野田・四街道・松戸・市川で「日の丸」が掲げられています。

柏市議会でも保守系、民主党系や公明党の提案に対し、新社会党などが反対運動を行いました。

柏市では豪華すぎる「ふるさと会館」(自治会館)建設に対して、9月議会で大きな疑問が投げかけられました。

柏市では、自治会館の「ふるさと会館」建設に、最高でも土地3千万円、建物2千万円の補助しかできないことになっています。

しかし、地元の方を押し切って建てられている第2清掃工場近くの「ふるさと会館」には、地元対策として2億2千万円もかけました。



問題のふるさと会館

## 市内循環バス委託 安全は守れるのか

### 入札制度の改善も急務

#### 佐倉市

県内自治体の委託契約入札で驚くべき低価格事件が起きています。

佐倉市では、市内循環バスを委託するにあたり入札を行った結果、バスや運転手を持つていない旅行会社が相場の3分の1で落札しました。運賃収入は市に納付する契約で、委託金の2万8千円で1日13往復の循環バスを運行するというのです。

新社会党の富塚忠雄市議は9月議会の一般質問で、「この運行委託契約で、本当に安全運行が確保されていますか」と質問しています。

一方、仕事をどうしてもとりたいとの業者の足元を見すかして、行政が意識的に、予定価格を低く設定する悪質な事例もあります。今年度から水道事業の運転管理の一部を委託した野田市では、業界からダンピングと非難される低価格で落札された金額が、なんと予定価格どおりという驚くべきことがありました。

このように、現在の低賃金や赤字覚悟の請負構造を促進する入札制度には歯止めや改善が必要です。